

Press Release

報道関係者 各位

平成21年9月14日 厚生労働省健康局結核感染症課 照会先:中嶋、江浪

(電 話) 03(5253)1111

内線(2373)

直通 03(3595)2257

新型インフルエンザ重症患者の発生について

9月14日、福岡県久留米市より、新型インフルエンザ重症患者の発生について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

報 道 発 表 資 料 平成21年9月14日 久 留 米 市

新型インフルエンザ重症患者の発生について

平成21年9月14日(月)18時35分に、PCR検査で新型インフルエンザの 感染が確定した患者について、集中治療室を利用した症例を確認しましたので、以下 のとおり概要をお知らせします。

1. 患者概要

· 年齡、性別: 66歳、女性

・基礎疾患:喘息及び慢性閉塞性肺疾患

· 住所地: 久留米市内在住

2. 経過

• 1/1 AEA	
月日	状 況
9月12日(土)	午前に、息苦しさを訴え、市内の医療機関を受診後、そのま
	ま入院。37.5℃の発熱。インフルエンザ迅速検査A型陽性。
	タミフルの投与等、治療開始。
	夕方から、酸素飽和度(血中酸素濃度)の低下、意識障害が
	出現。集中治療室にて治療を開始。
25125(2)	0.000 - 0.44
9月13日(日)	39℃の発熱。
9月14日(月)	検査の結果、右脳に脳梗塞像あり。左半身の麻痺を認める。腎
	機能低下、心筋炎の所見あり。39℃の発熱が持続。

※本件は、平成 21 年 8 月 25 日付、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部事務連絡「新型インフルエンザ(A/HIN1)に係る今後のサーベイランス体制について」に基づき、新型インフルエンザ患者が集中治療室に入室していることから、厚生労働省と連携して公表するものです。

※報道に際しては、思者等のプライバシー保護について特段の配慮をお願いします。

◆問合せ先

健康福祉部保健所保健予防課

担当: 宮本·古賀

TEL 0942-30-9730 FAX 0942-30-9833

記 者 発 表 資 料 平成21年9月14日健康福祉局健康安全課担当部長 岩田 眞美電話 671-2463

横浜市政記者、横浜市ラジオ・テレビ記者 各位

新型インフルエンザの重症患者の発生について

本日、横浜市において、新型インフルエンザの重症患者が確認されましたのでお知らせします。

なお、患者の個人情報については、特段の配慮をお願いします。

1 患者の概要 横浜市在住の12歳、男児 既往症(気管支喘息)

2 経緯

9月 2日 (水) 午前 39℃台発熱、嘔吐を呈し、近医を受診。 迅速診断キットは陰性。

> 夕方 喘息症状があったため、近医の紹介により市内の病院 を受診。喘息症状が落ち着いたため一旦帰宅。

9月 3日 (木) 午前 発熱が続き、意識がもうろうとなり市内の病院を再受 診後に入院。

迅速診断キットは陰性。

9月10日(木)A型インフルエンザ抗体価(H1N1)高値の結果を得た。

9月11日(金) 午後 市内の病院から横浜市保健所に報告。

9月14日(月) 17:10 横浜市衛生研究所が遺伝子検査を実施したところ、新型インフルエンザ(A/H1N1)と確認。

3 現在の患者の容態について 人工呼吸器を使用し、集中治療室で治療中。